

2012 年度 既存配置販売業者の配置員講習・研修等 受講記録

1. 既存配置販売業者名 及び許可番号	県 第
2. 配置従事者名 及び身分証明書番号	県 第
3. 講習、研修等の実施主体	配置販売業に関する講習、研修等の実績を有する団体：(社)日本薬業研修センター、協力：全国薬害被害者連絡協議会、群馬県生活文化部消費生活課
4. 講習、研修等の実施体制	薬食総発第 0331001 号に則り実施規則を整備し行いました。 (詳細は置き薬従事者年次受講ガイダンス 2012 年版を参照)
5. 講習、研修等の概要	<p>開催時期 2012 年 12 月 1 日～2013 年 3 月 24 日</p> <p>形式 講義 (座学) 形式 15 時間 (2013 年 3/23、3/24)</p> <p>教室 高崎市末広町 115 - 1 高崎市総合福祉センター</p> <p>遠隔 (通信) 形式 15 時間 (2012.12/1～2013.1/10 テキスト 1 冊通信、添削 1 回、追試、小論文有)</p> <p>講師：川島光太郎 (元帝京大学薬学部教授、日本薬業センター理事長)、森戸克則 (血友病患者会会長、大阪 HIV 薬害訴訟原告団理事)、奈良清隆 (群馬県生活文化部消費生活課企画指導係)</p> <p>内容 ○医薬品に共通する特性と基本的な知識、○人体の働きと医薬品、○主な医薬品とその作用、○薬事に関する法規と制度、○医薬品の適正使用と安全対策、○置き薬販売従事者に求められる理念、倫理、関係法規等、○一般用医薬品販売制度定着状況調査結果報告○医療用医薬品○放射線○薬害被害の実情と医薬品副作用 ○被害救済制度○特定商取引法等</p>
6. 講習、研修等の資料	<p>○置き薬医薬品販売士テキスト 3 冊と 2 級添削問題 3 回 (随時配布)、○年次継続教育テキスト 1 冊と添削問題 1 回：(社)日本薬業研修センター編</p> <p>○置き薬医薬品販売士 1 級認定教育 置き薬従事者年次教育集合教育 受講テキスト上下 2 冊 (最近の通知、医療情報、消費者実態調査等追加)：(社)日本薬業研修センター編</p> <p>○薬を扱う方々に望むこと：全国薬害被害者団体連絡協議会</p> <p>○医薬品副作用被害救済制度 Q&A、健康被害救済制度：独立行政法人医薬品医療機器総合機構編</p> <p>○平成 24 年度上期消費者相談の概要、消費者との取引に関する法令について：群馬県生活文化部消費生活課</p>
7. 講習、研修等修了証交付	一般社団法人日本薬業研修センター
8. 備考	連絡先 TEL045-478-5453 日本薬業研修センター 横浜事務処理センター／人材育成センター

上記により、既存配置販売業講習、研修等を実施完了、修了証を発行しました。2013 年 5 月 吉日
群馬県知事 大澤 正明 様

一般社団法人日本薬業研修センター
理 事 長 川島 光太郎

東京都港区虎ノ門 1 丁目 15 番 10 号名和ビル 5 階 501 号